



2025・1・24

<展覧会 開催のお知らせ>

UNPEL GALLERY（アンペルギャラリー）は、運営母体であるあいおいニッセイ同和損保のメセナ活動として、全国の大学・美術大学と連携し日本画を学ぶ学生・卒業生に発表の場を提供しております。この企画は、日本画を志す若手作家の育成と共に、各地域の文化芸術の支援活動を通じてあいおいニッセイ同和損保の活動指針である「地域密着」を具体化する取り組みです。2025 年は 9 校が参加し、若手日本画作家がそれぞれの作品を発信するロングラン企画（2 月～8 月）です。今回は 3 月 22 日（土）から多摩美術大学日本画専攻の卒業生・修了生の 川端もくは・南雲未希・ホユア・三井悠華の 4 名による展覧会を開催いたします。

■展覧会概要

タイトル	『日は、うららかに』 ～第 32 回大学日本画展 <多摩美術大学日本画専攻卒業生・修了生四人展> ～
会 期	2025 年 3 月 22 日（土）～ 4 月 6 日（日） 11:00 ～ 19:00（月曜定休・最終日 17:00 まで）【入場無料】
会 場	UNPEL GALLERY 東京都中央区日本橋 3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル 1F
参加作家	川端 もくは（かわばた もくは）、南雲 未希（なんくも みき） ホ ユア（ほ ゆあ）、三井 悠華（みつい ゆか）
展覧会内容	多摩美術大学絵画学科日本画専攻を卒業後、日本や韓国、台湾、あらゆる場所でそれぞれ制作を続けている私たちは、その行く先々で見たもの、感じたものを絵に表現してきました。 描きたい方角へ導かれるように、今ここから遠く離れた場所へと進むことや、今この場所にある身近でありふれた日常の中に風景を見出したり、そのように時間と空間を生きることを私たちに教えてくれたのは絵を描くということでした。 今日も当たり前射す日の光を通して、見て、感じて、描いてきた私たちの軌跡がそれぞれの絵の上に現れていることを願いつつ、100 号以上の日本画作品、屏風、小作品で構成される本展を、春うららかな光の下でお楽しみ頂けましたら幸いです。
主 催	多摩美術大学 絵画学科 日本画専攻
企 画	UNPEL GALLERY
協 賛	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

<ご連絡・お問い合わせ先>

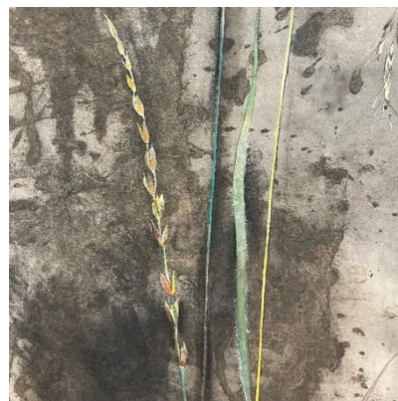
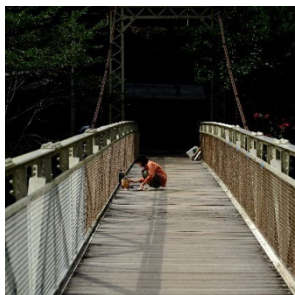
ギャラリーオフィス 11:00～19:00 月曜定休（担当 / 井上・渡邊）

E-mail / tsubaki@unpel.gallery <https://unpel.gallery/>

TEL / 03-3548-7780 FAX / 03-3548-7781 * お問い合わせは E-mail にてお願いします

■作家プロフィール

川端 もくは Kawabata Mokuha



静岡県出身

2024 年 多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画研究領域 修了
川端もくは個展「噴き現れる草花の調子」(フリエウギャラリー / 東京)
「as if -13 名の美術家が音楽を表現してみた-」(数寄和 / 東京)
「多摩美術大学助手展」(多摩美術大学アートテーク / 東京)
「KAMIYAMA ART 10th Exhibition」(AXIS GALLERY / 東京)

『soil drawing : 夏風』(部分)

2023 年、920 × 350 mm

土、墨、岩絵具、木炭、楮紙

【制作テーマ】

絵具が水の力を借りて紙の表面に、中に、裏側に潜り込んで定着したとき、白かった紙が曖昧な奥行きを持ち始めます。その空間に見慣れた空き地や道端、放棄地に生える植物たちを生けるように描き、二次元の庭を作ります。

南雲 未希 Nankumo Miki



栃木県出身

2023 年 HOT サンドルプロジェクト 2023 参加

2024 年 多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画研究領域 修了
国立台北芸術大学美術学院美術学系碩士班創作組水墨組 入学
2024 年台湾教育部奨学金

『島の夕暮れ時』

2022 年、1300 × 1830 mm

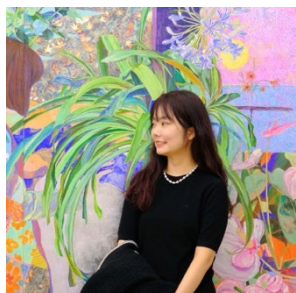
岩絵具、水干絵具、三彩紙

【制作テーマ】

実際に足を運び、身体を置いた場所で体感する、土地と人のつながり、その土地にいる人と人とのつながり。それは、これまで経験してきた場所や人との偶然かつ必然な出会い、そこでの出来事を思い起こさせ、そして自己を成り立たせているものを浮かび上がらせ、自身を支えるそういった「風景」を絵として表しています。

■作家プロフィール

ホ ユア Huh Youah



韓国出身

2023 年 第 25 回雪梁舎フィレンツェ賞展 佳作

第 58 回神奈川県美術展 入選

第 50 回記念 創画展 入選

2024 年 多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画研究領域 修了

Youah Huh Solo Exhibition 「Moonbow」

(ESTHER OKADA ART GALLERY / 東京)



『A Vase for you』

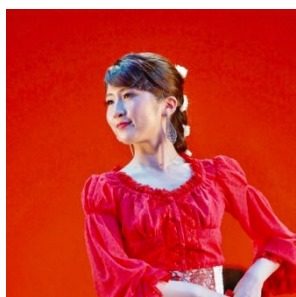
2024 年、500×606 mm

岩絵具、水干絵具、高知麻紙

【制作テーマ】

誰もが目にすることがあるモチーフを自由な構図と色合いで再構成して心象風景を描いています。日常的でありながらも、どこか違和感のある不思議で、つかみどころのない画面世界であるかもしれないが、私が見ている、あるいは見てみたい世界の再現と言えます。

三井 悠華 Mitsui Yuka



東京都出身

2022 年 多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻 卒業

2023 年 国立台湾芸術大学美術学院 書画芸術専攻大学院 入学

2024 年 ARTS STUDENTS STARS Vol.3 (+ART Gallery/東京)

2024 年 三井悠華個展 (墨閣咖啡ギャラリー/台北)



『からまる赤』

2024 年、450 × 610 mm

アクリル、墨、水干絵具、雲肌麻紙

【制作テーマ】

台湾に留学してから、鳥の鳴き声や羽ばたく音をよく耳にし、どこか“似曾相識”懐かしい感覚を覚えました。この感覚が私の日本への思いを呼び起こしました。私の作品では主にコラージュ技法を用いており、紙を鳥の羽の形に切り、重ね合わせていくと、背景に塗った色が徐々に見えなくなっていく。この制作方法によって心底にある「意識」を間接的に表現し、また真実が何かによって隠される様子、社会で起こる出来事や、人間同士の複雑な関係において、見えなくなっているものを表現しています。